

筑波大生のための発見マガジン

# 「カマガ」

FREE PAPER



VOLUME  
**16**  
2018 秋

C4  
college  
creation  
challenge  
collaboration

**introduction**

# いまさらの本。

なんでいまさらフリーeペーパー?  
世界がスマホの中にあるこの時代に、  
リアルな本の価値は、どこに?

# 対談：本の未来

本来情報そのものには、実体はない。

しかし、今まで我々は形を与えることでそれを世界に生み出してきた。

それは例えば本であり、新聞であり、手紙である。

発達するネット社会。来るべきは情報化社会。

利便性の名のもとに、情報は形を持たずとも生み出されるようになった。電子書籍やLINE、Twitter。

形ある情報は、この流れの中で、形なきものにとって代えられてゆく運命なのか。

実体あるフリーペーパーを発行する我々が、対談を通して本の未来を考える。

企画・構成：水木陽菜／會田勇斗 写真：高木凜 デザイン：岡本太玖斗



生物学類3年。ツクマガを発行しているC<sup>4</sup>メンバー。紙とデジタルにはそれぞれ良さがあると思っていて、うまく使い分けたい派。紙とデジタルの違いを掘り下げたいと思い参加。

生物学類3年。毎日寝る前の1時間は読書に充てている。五感をフルに使える紙を大切にしたい。一方デジタルの新しい意見も肯定的。好きなジャンルは海外SF。

情報メディア創成学類3年。メディア演出クリエイター。アニメーションやVRなど、メディアの特性に注目した作品を制作。映画祭で受賞・ノミネートされるなど外部からの評価も得ている。

生物資源学類2年。C<sup>4</sup>代表。フリーペーパーを制作している身として、これからも発行し続ける強みを見つけにきた。中立の立場を気取って司会進行をしているが、実は紙偏愛者。

DIALOGUE:  
How about the future  
of book?

## introduction

ツクマガvol.16を手に取っていただき、ありがとうございます。

私たち学生団体C<sup>4</sup>は2003年から15年間、フリーペーパーをつくり続けてきました。創刊当時、フリーペーパーは不特定かつ多数の学生に向けて情報を発信したり、紙面を通じた問い合わせで人を動かしたりするための優れた手段でした。また、学生が新たなメディアをつくろうとするときに、紙の冊子がもっとも身近な存在だったのかもしれません。

しかし今、日本の20代のスマホ普及率は90%を超え、SNSやウェブサービスは驚くほどの発展を見せています。情報発信はリアルな紙の上よりもオンラインで行うほうが簡単な世界になったのです。

そんな時代に、紙メディアの持つ力はあるか。なぜ私たちは紙メディアをつくり続けるのか。何を目指して情報を集め、編めばよいのか。この16冊目のツクマガは、それを問い合わせ、答えを探しながら制作したひとつの終着点です。今号は、ひとつのテーマを様々な角度から切り取る構成にすること、すべての記事が一歩踏み込んだ新しい視点をもつこと、デザインの整合性を図ることで1冊の本としての品質を上げること、そういう細かな編集作業、時間をかけてつくるフリーペーパーだからこそできることの積み重ねでつくられました。

紙のメディアがデジタルメディアと必ずしも対極にあるわけではありませんが、今号を読んだあなたが本の新しい可能性を感じたり、現実の重みある紙にしかない情報の感触に気づいたりしてくれば、ひとつ私たちの目標は達成です。

岡本太玖斗

(編集長／ツクマガ編集部を代表して)

## 二つの媒体

### 性質の違う

水木（以下水） 紙とデジタル、それぞれの良さって何でしよう？

バンビ（以下バ） 紙っていうのは物なんですよね。だから手に取ることができるというのが一番大きい。物であることの特性は、めくつたり触つたりする感触とか、においとか、五感をフルに使えることですね。

Tonai!（以下T） 例えば本のめくつて読み進めていく感じとか、発見を探していく喜びは僕にも分かります。それって体験性に由来するものだと思っていて、本がいいって言っている人は、体験性のことを言っているんだと思うんですよ。その点デジタルは便利だから使っている感がある。買いに行くのが面倒じゃないし、かさばらない。そこが利点でありつつも紙の体験性には交わらないところがある感じがしますね。

會田（以下會） 本は物質であるから探そうとしなくともふと視界に入りますよね。

バ 物質だから自分のそばに置けるつて感じもする。



マジで刷ってんじゃんとか、どんどん紙の媒体はプレミア化するんじやないかな

會 プレミア感を付けるっていうのは紙の特性としてありますね。

T すごく手間がかかるつていうニュアンスを物質には入れやすいな。

水 プレミア感を付けるつていうニュアンスを物質には入れやすいな。

會 プレミア感を付けるつていうニュアンスを物質には入れやすいな。

バ 僕は、紙の本の良いところって書き込みでかけるところだと思うんです。ネットでできること、できないことを理解するのがすごい大切なって思います。ベンって入力に対して出力がすぐに出る。その辺に関しては現実世界の方が優れていると思うんで、違いを検討したうえで

良さを活かしていくべきかなって。

會 行きたいページを探すときにパツと目に入った情報で止まってこのページ読みたいってなったり、寄り道したりする良さは紙ならではなのかなと。紙が好き、デジタルが好きっていうのはその人が求めているものに本質的な違いがあって、それを掘り下げるばそれぞれの良さがわかるのかな。

## 紙の立ち位置 これまでとこれから

2歳くらいの子供が、窓に向かってズームしようとするんですよ。こういう光沢のものってこうすればきっと引き伸びると思っているんです

水 世代問題強そうですね。

バ 僕ら紙の本を知っている世代がいるうちには本屋はなくならないと思うんですね。紙の本が欲しいなっていう人もいるから。今の赤ちゃんくらいの人たちが成長して僕らがいなくなったら

水 その点、電子書籍はどんな端末でも見れちゃうから、その場合のスタイルに合わせて読めるっていうのは強いところですね。

バ 機械に全部入れていたら、壊れてしまふと全てなくなってしまうのが怖くなつて。本だったら一冊ダメになつてしまつてもどこかには残つて。どんな端末でも見れちゃうから、その場合のスタイルに合わせて読めるっていうのは強いところですね。

この本が読みたくて  
本屋に行くというよりは、  
本屋に行ってみたらこういう本があったとか、  
面白い本が見つけられたとか、  
予期せぬ発見みたいなものがある

水 それを見れちゃうから、その場合のスタイルに合わせて読めるっていうのは強いところですね。

ら本屋大丈夫なのかなって。

T 本とか従来のメディアって世代をつなぐ橋じゃないかな。Netflixとか、借りに行かなくてもネットで見られる時代が来ている中で、なんでDVDの需要があるのかっていうのは、インターネットを使えない人達の道具だと思っていて。いろんな世代の橋っていうか。本もその立ち位置って感じがします。

バ 上の世代の人にはこの本面白いから読んでみつて渡されて、初めてその世界を知るとか、親たち世代の人気の本だからお前も読んでみろってすみられることもあるし。世代間の架け橋っていうのはピンときます。

T 読み方を知っているっていうのが重要だと思うんですよ。電子書籍はまだ、どうやって読むの?みたいな立ち位置。紙はまだ残り続けると思っていて。それは教科書で紙を使っているから。子供のころに何を使っていたのかっていうのが根本になると思うんですよ。愛着が湧くし、慣れ親しむっていうのはある。我々は本を扱ってきたから本の体験性をよく理解しているけど、小さいうちからデジタルに慣れいくと紙の魅力が分からなくなる世代が現れる可能性がありますよね。紙の本を扱ってきた歴史があるからなかなか抜け出せなくて、スマホで本を▽

すごい気軽にできて面白いなって。しかも気になっちゃうから買っちゃう。違っていたら著者とやり取りをする。会 昔だと出版社を通さないと伝えられないなかったことが伝えられる。

T 一本はこの一冊で完結しちゃうんですけど、デジタルだと読んだ人からコメントが来て、やりとりができる、編集もすぐでできる。手始めやすいというのありますね。

水 デジタルならではの新しい本の形って感じがしますよね。人がいて情報を書き換えることはないのかな。本だと何冊もあるから書き換えるのは無理だけど、デジタルだと意図的に情報操作するのが比較的簡単にできるんじゃないですか。

T 出来ると思いますね。セキュリティの安全性か。

バ いっぱい情報はあるのに限られた情

ネットでできることと、現実世界でできることと、両方をちゃんと把握してくれよ

読むっていうのが違和感がある。

会 アンケートの結果（左頁参照）で出た通り電子書籍に移行している人が少ないっていうのは、読み方を知るのも壁があるってことなんですかね。

## いいとこ取り の選択

水 電子ペーパーという動きに関してはどう思いますか。

T 読み方を知っているっていうのが重要だと思うんですよ。電子書籍はまだ、どうやって読むの?みたいな立ち位置。紙はまだ残り続けると思っていて。それは教科書で紙を使っているから。子供のころに何を使っていたのかっていうのが根本になると思うんですよ。愛着が湧くし、慣れ親しむっていうのはある。我々は本を扱ってきたから本の体験性をよく理解しているけど、小さいうちからデジタルに慣れいくと紙の魅力が分からなくなる世代が現れる可能性がありますよね。紙の本を扱ってきた歴史があるからなかなか抜け出せなくて、スマホで本を▽

すごい気軽にできて面白いなって。しかも気になっちゃうから買っちゃう。違っていたら著者とやり取りをする。会 昔だと出版社を通さないと伝えられないなかったことが伝えられる。

T 一本はこの一冊で完結しちゃうんですけど、デジタルだと読んだ人からコメントが来て、やりとりができる、編集もすぐでできる。手始めやすいというのありますね。

水 デジタルならではの新しい本の形って感じがしますよね。人がいて情報を書き換えることはないのかな。本だと何冊もあるから書き換えるのは無理だけど、デジタルだと意図的に情報操作するのが比較的簡単にできるんじゃないですか。

T 出来ると思いますね。セキュリティの安全性か。

バ いっぱい情報はあるのに限られた情

ネットでできることと、現実世界でできることと、両方をちゃんと把握してくれよ

ペーパーってどういう形式になつていいと思いませんか。

T 僕はまだ紙として残ると思うんですけどね。ネットが出てきたことによつてネット社会が出現して、現実社会とネット社会のふたつの社会が出てきてしまつて。だから現実社会のフリーペーパーを、ネット社会の電子書籍で置き換えるべきかっていつたらそりゃないなって。それぞのメディアで置き換えるとか面白そうですね。

水 紙の強みデジタルの強みがある中で、デジタルを紙に近づけるメリットはあるんですか？だったら紙でいいじゃんみたいな流れになりそう。

T 大阪大学で紙を用いた電子ペーパーの研究に成功した事例があつて、普通の紙のような端末で、触いたらいろんな文字が出てくる。真っ白な冊子にデータを入れてボタンを押したら、紙のようにペラペラめくることができる電子書籍っていうのも出てくると思うんです。

T このペラペラめくる質感を持つた端末で済んだら、かさばらなくてたくさんみたいな流れになります。水 紙の良さを生かしつつ、かさばらないとか、早くアクセスできるとかデジタルの利便性も生かせるっていうのがデジタルを紙に近づけることの利点かな。

水 紙が良いから近づけているように思えますね。紙が優位である感じがする。

## それぞれに 求めるもの

会 紙の良さを生かしつつ、かさばらないとか、早くアクセスできるとかデジタルの利便性も生かせるっていうのがデジタルを紙に近づけることの利点かな。

T そうそう、間違つてますよって言つたらバージョン2出しましたとか。見てる側の感想としては体験談とかが多くて、あと本屋にはないちょっとマニアックな話とかも見れたりしますね。

T それだと、読者とこうした方が良いんじゃないとか、意見交換ができるんですかね。

T そうそう、間違つてますよって言つたらバージョン2出しましたとか。見てる側の感想としては体験談とかが多くて、あと本屋にはないちょっとマニアックな話とかも見れたりしますね。

6

**1 イントロダクション**



**3 本を考える**

対談：本の未来

これからの中の本の姿を探る学生対談！

**10 17 21 本と旅する**

本はどこへでも行ける冒険。

BOOKS ARE GOOD!



**11 本と出会う**

人をつなぐ書店

様々なカルチャーが集うつくばの古本屋とは？



**14 本から覗く**

本棚から垣間見える人の歴史と頭の中。



**18 本を買う**

大学生活と本

学生の本とのいい関わり方って？



**22 つくば SHOP LIST**

**27 C<sup>4</sup>のWebコンテンツがリニューアル！**



本と出会う

# 人をつなぐ書店

企画・文章：松浦佑実子 写真：岡本太玖斗 デザイン：照屋明花

大学構内から、ちょっとはみ出て緑を横目に徒歩数分。

古本屋に辿り着く。ここに集まる品々とは。

『PEOPLE BOOKSTORE』で、あなたは何に惹かれるだろうか。



① 本と旅する

お気に入りの本を持って、知らない場所へ出かけよう。  
ページをめくれば、一瞬で僕らは本の冒険者だ。

企画：岩永昇子／写真：岡本太玖斗／デザイン：佐藤美月／モデル：島田歩実



## 読む理由より、自分の興味に素直になる

初めて足を踏み入れたとき、「PEOPLE BOOKSTORE」 자체が冊の本のような、丁寧に作られた標本箱をみたときのような、胸の高鳴りを感じた。ゆつたりと店内に流れる音楽、壁に掛かるプリントTシャツ、CD、雑誌、木箱いっぱいの古本、大型書店では見かけない新刊本。店主、植田浩平さんは五年前、この地に店を開いた。

どのような経緯でこの品々はここに並べられたのだろう。持ち込まれる古本や客層につくばらしさは出るものだろうか。

「古本に関しては、基本来るもの拍まずですね。新刊本は、声が小さくとも、意志をもった本は入れています。お店を始める少し前から、写真家さんと知り合う機会が増えました。写真好きの方が持ち込む本も多いです。」表現方法や媒体に関係なく、意思あるものは、生き物に近いのかもしれない。本という形を持つた思想は、固定された標本のように思えた。

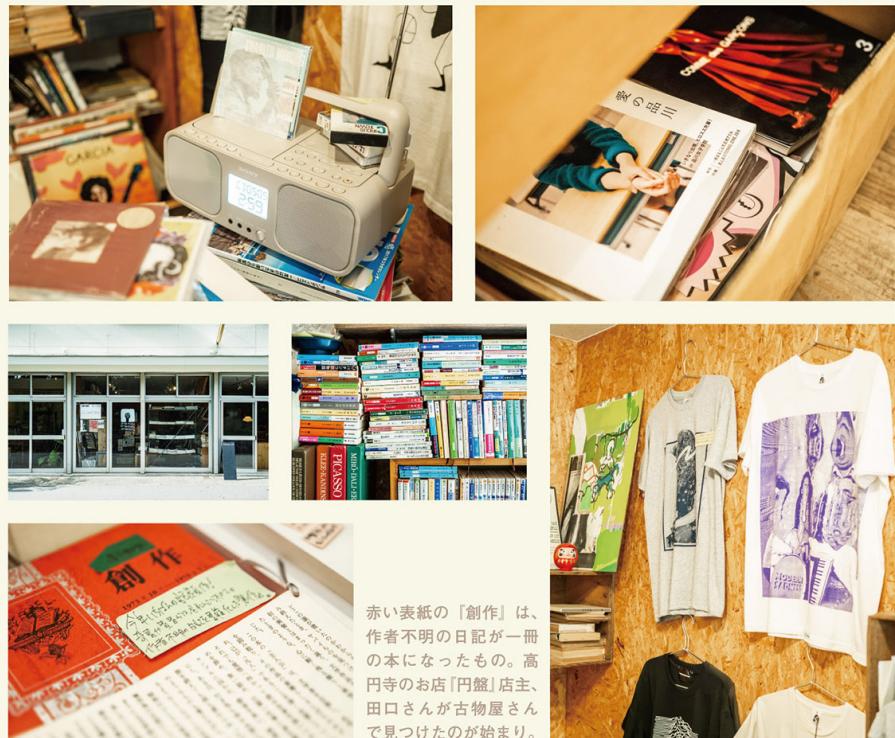
「つくばらしさはまだ見いだせないですね。お客様の層に関しては、最初は若い人はなかなか来なかつた。何屋か分からなかつたんでしょう。それでも嗅ぎつけてくる人たちって本好きで。目上の本好きの方が『PEOPLE』

を見つけてくれて来店、本を売つてくれたり。あとは音楽系、イベント関係で僕が知り合った人たちとのつながりから仕入れたりです。」

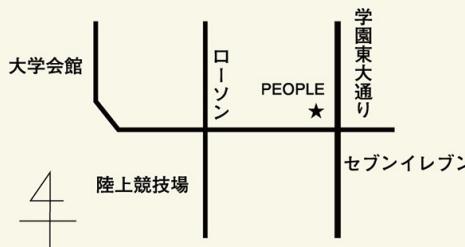
『PEOPLE』は流れがくるっと留まる場所なのかもしれない。そこには明確なつくばらしさというより、店主植田さんが関わる繋がりのなかで拾い上げたものが、具体的な品々、店内に滲む雰囲気、古本屋としてかたちになつた。そんな場所がつくばにある。

植田さんはどんな本を読むのだろう。「そのとき手に取ったのですね。写真集、詩集、エッセイ、小説、評論めいた物。音楽も、今はジャズ聞いてるけど、昨日までレゲエを聞いてたとか。そういうように。ある程度数をこなすとそうなつていくんじゃないですかね。本を読むことは、明日からすぐ使えるものではないし、明確に活かせるものではない。有用かどうかで測りたくはないですね。一〇年前に読んだものがじわじわ効いて来たり。パッと面白そうなものに素直に。自由に。自分が変わっていくことに抵抗を感じず飛び込んでみる。だから、読む理由とかより、自分の興味に素直になると良いかもしないですね。」

読む理由より、自分の興味に素直に。



赤い表紙の『創作』は、作者不明の日記が一冊の本になったもの。高円寺のお店『円盤』店主、田口さんが古物屋さんで見つけたのが始まり。



PEOPLE BOOKSTORE つくば市天久保3-21-3 星谷ビル  
火~土曜日 15:00~21:00、日曜 13:00~20:00、月曜日は大体休み。  
twitter @mojohoe お問い合わせ mojomojo.people@gmail.com

# 本から覗く

本の購入履歴は興味の変遷・積み重ね。その集合体が本棚だ。それなら、本棚を覗けば人の心が覗けるかもしない。あなたを知りたい。

デザイン・文章・写真  
高木凜

取材・文章・補佐  
大内 啓敬

4人の詳細はツクナビで。



「(人間は) 宇宙の栄光であり、屑。」  
という「パンセ」の一節を推してくれた彼女の本棚には、多数の「パンセ」やその他哲学・宗教学本が並ぶ。興味が幅広く、自身も小説を書くため、理系の参考書や辞書など多様な分野の本があったことも興味深い。



「デザインの本が8割を占める研究室の共同本棚。意外なことに、紹介てくれたのはコーヒーの淹れ方の本、広大な景色の写真集、世界統計本や鞄ブランドの本。日常を潤す趣味や楽しみが、デザインそして人生を素敵にする秘訣なのかもしれない。」



数学書を集めるきっかけはインターネット上の本棚の画像で知った「数学ガール」シリーズなんだそう。インターネット上に転がる表面的な情報だけで済ませたくない性格。それゆえ、数学とは一見関係無さそうな北欧神話や哲学書なども集まつた。



研究関係の論文の多くは電子的にアクセスできるにも関わらず、集めているのは紙の本。それは紙媒体であるマンガを扱う研究者だからこそ、デジタルにはない感覚的でファイジカルな検索性や圧倒的保存性の良さに気付いているから。



中央図書館下

17 橋は雪の上を滑り始めた。

『破戒』 / 島崎藤村

# 本を買う

# 大学生生活と本



企画・文章：児玉希乃 写真：岡本太政斗 デザイン：平石あすか

大学会館書籍部を取材したあすか、こだまが、本をテーマに語り合う。  
本を買うとき読むとき、あなたは何を考えていますか？

## ● 本を買うとき、気にすること。

あすか…本買ったのに何か気にして見ると  
ころある？私はジャケ。中身を見るけど、  
やっぱり見た目で興味が湧かないよ。

こだま…私もジャケは気にする。絞らな  
いと多すぎて選んでられないから。

あ…たしかに。それに、ジャケが好きだと  
その本があるだけで楽しいよね。

こ…あとはあらすじ。あらすじとジャケ  
のイメージが合致してから買う感じ。

あ…私もあらすじは見るよ。漫画なんか  
は開けないことが多いから余計に。漫画  
はストーリー性を重視してるなあ。

あ…読みやすさに関わるもんね。小説よ  
り吟味して買ってるかも。

らコマ割り、構図も気にするなあ。

あ…読みやすさに関わるもんね。小説よ  
り吟味して買ってるかも。

● リアルな、本とお金のこと。

こ…ぶつちやけ本買う予算ってどう？

あ…小説なら1000円前後。漫画だと  
一度に1~2冊。ハードカバーは高いし、  
後日改めて買うことが多いよ。

こ…私は気分と、お財布次第。新刊1冊  
のときもあれば、直感で5000円分  
買つたり。良いものはすぐに買う。売つ  
て手放すことができるものがモノとしての  
本の強みだと思う。出会いと別れを繰り  
返すような楽しみ方つて感じ。

## ● 本を読むとき、気にすること。

あ…話は変わるけど、本を読む時間つて  
決めてる？私は隙間時間に読むんだけ  
ど。通学時間、授業前、とか。

こ…私は話の続きを気にして何もできな  
くなるから、長めの時間とつて一気に読  
むよ！通学時間に読むの、傍目気になつ  
たりしないんだ？

あ…ブックカバーは付けるよ。なんとな  
く、読んでいる本を知られたくないし。

中学でおジャ魔女どれみ読んでたのを指  
摘された事がトラウマなのかも。

こ…私は装丁によるな。傍から見て何  
の本か分かりづらいなら付けないよ。

あ…好みのブックカバーがあると本読み  
たくない？私はなるんだけ。

こ…なる！イチオシは有隣堂の文庫ブッ  
クカバー。色がきれいで大好き。

## ● 取材を終えて、みつけたこと。

あ…今回取材したのは大学会館書籍部だ  
けど、筑波大生の好きそうな本があつて  
人がいて、地域に根付いている感じもよ  
かつたね。

こ…あんな早くから本屋に来るって、よつ  
ぱり本が好きなんだろなあ。

あ…あと、店内に文具が充実してた。以  
前系エリアの書籍部を覗いた、白衣  
があつて。エリアに合った物が揃う便利  
屋さんの一面を発見できた。

こ…それ言うと書籍部にイヤホンがある  
の、何でかな…？ずっと疑問で。  
あ…CDショップも兼ねる本屋があるし、  
その影響とか…？

# 書籍部って どんなところ?

筑波大学構内に点在する書籍部。今年に入ってあなたは何回訪れましたか?取材を通して分かった、筑波大学性にうれしい書籍部の仕組みの数々。丸善雄松堂筑波大学会館の井上さんにうかがいました。

## 選書が評判、書籍部

たしてどんな方法で選書をしているのか。「大学内店舗という特性上、流行ものの動きはある代わりに、専門書を中心に各学類に合わせた選書やブックフェアの展開を中心としています。」10月～11月にベレ出版、12～1月に教育書を扱う12出社合同のブックフェアが予定されている。

若者の本離れと本屋

若者の本離れが世間で話題になることが多い昨今。「現在は情報が多様化し、若者に限らず書店で本を買わなくとも様々な方法で情報を得ること、買うことができます。そのような中、リアル書店としての特性をどう見出して利用者にアピールしていくかを考えております。お客様の利便性を高めるためにインターネットで注文できる『e-hon』を導入しております。これは「自宅等で御注文頂き、店頭で受け取れるシステムです。」

**おトクな『e-hon』システム**

取材するにあたって、実際に『e-hon』で商品代金は定価表示だが、店頭で定価から1割引きされた金額で受け取ることができる。大学会館書籍部のレジカウンターを通すことで店内の他の商品と同じく1割引きになるそうだ。『e-hon』は一般向けのサイトなので、漫画どとかの



1. 取材途中、気になった本を手に取ってみる。様々な種類の本に妙味をかき立てる。2. 店頭に飾られたPOP。他にもいくつかあるので探してみては。3. 店頭の本に実際に触れ、質感まで味わえるのがリアル書店の魅力。4. 店内中央・文庫本コーナーの棚。書店員さんの選書センスが伺える。



在庫に恐らく強いです。たまに図書カードプレゼントキャンペーんを新学期にやつて、教科書を買ってくれた人にアピールもしています。」

## 第一エリア、リニューアルオープン

耐震工事で休業していた第一エリア書籍部が、9月25日からリニューアルオープンした(取材時は未オープン)。リニューアルして変わったこと等をうかがった。

「今回のメインは耐震工事です。以前より綺麗になり、棚もすべて入れ替えていますが、第一エリアの前に自販機やテーブル、椅子があるので、アイスやお菓子を買ってもらって、休んでもらうことができるかも知れないですね。」

\*\*\*

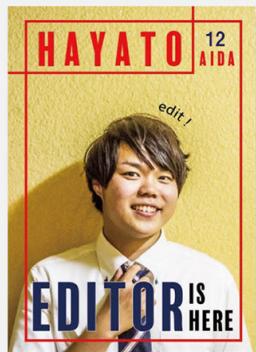
終わりに学生へメッセージをいたしました。「いつも書籍部をご利用いただきまして、ありがとうございます。これからも、皆様に喜んでご利用いただける書店を目指してまいります。」

「意見、ご要望をお待ちしております。」

「e-hon」では購入した商品を受け取る店舗を「My書店」として登録する必要がある。筑波大学会館書籍部を「My書店」として登録する場合、サイト内検索では出てこないため、大学会館書籍部レジ横などにあるチラシのQRコードを利用することをお勧めする。

## 本と旅する ③





会田勇斗 Hayato Aida

編集 生物学類3年



岩永昇子 Noriko Iwanaga

編集 比較文化学類2年



大内啓敬 Hirotaka Ohuchi

編集 社会工学類1年



岡本太玖斗 Takuto Okamoto

編集長 / 写真 / アートディレクション  
芸術専門学群2年



児玉稀乃 Kino Kodama

編集 / 副代表 芸術専門学群1年



佐藤美月 Mizuki Sato

デザイン 芸術専門学群1年



高木凜 Rin Takagi

写真 / デザイン 芸術専門学群2年



照屋明花 Meika Teruya

デザイン 芸術専門学群1年



平石あすか Asuka Hiraishi

デザイン 芸術専門学群1年



松浦佑実子 Yumiko Matsuura

編集 生物学類3年



水木陽奈 Hina Mizuki

編集 / 代表 生物資源学類2年

#### What is C<sup>4</sup>?

学生団体C<sup>4</sup>は筑波生を中心構成された団体です。

「ツクマガ」の発行や、「ツクナビ」の運営などの活動を通して学生と地域のつながりを作り、地域へ貢献することを目指しています。



Office : 〒305-0821茨城県つくば市春日2-35-2エトワール春日106  
E-mail : info@tsukunavi.com  
Twitter : @C4\_office  
Facebook : www.facebook.com/c4office

校正補助 杉山さおり 後藤美菜 善井薫平

Special Thanks  
筑波大学の学生の皆さん つくば市のみなさん

C<sup>4</sup> の  
Webコンテンツが  
リニューアル！

ツクバ的、シゲキ的

# ツクナビ

学生団体C<sup>4</sup>が運営する、つくばに生きる学生のための情報サイト。  
大学のイベントを特集したり、学生目線でつくばでの暮らしを提案したり。  
ツクマガでは発信しきれない様々なコンテンツが盛りだくさんです。  
今号作成のウラバナシも覗けます。

C<sup>4</sup>  
slope  
relation  
building  
elaboration

連載  
暮らし  
掲示板  
特集



C<sup>4</sup>メンバーが「つくばで見つけた日々のこと」を綴る連載エッセイや、おすすめカルチャーを紹介する「ツクナビ文化部」。つくばのパン屋特集、C<sup>4</sup>発案のつくばランニングコース紹介…。つくばでの生活にちょっと刺激を与える、かもしれないコンテンツを、個性溢れる文章とデザインでお楽しみください。

学生団体C<sup>4</sup>

公式HP

<https://c4-office.com>



公式LINE

はじめました！  
友だち追加▶



ツクマガ

バックナンバー公開中！  
<https://c4jiten.wixsite.com/tsukumaga>

